

平成31年度事業計画

■特定相談支援事業所リーフが相談支援事業所リーフへ

4月1日より、特定相談支援事業に加えて一般相談(地域移行支援・地域定着支援)・障害児相談支援事業に参入します。

5月1日より、公益事業として、居宅介護支援事業にも参入いたします。相談支援専門員も2名となり、これからますます大きくなっていくことでしょう。いつまでも「親切・丁寧」なリーフであってほしいです。

■B型事業所「待望園2」(仮称)の立ち上げ準備

現在、6月1日のオープンを目途に進めております。現待望園は自然豊かな山中にあり、のびのびとした環境で利用者様たちは馴染んでおりますが、送迎距離が長いことが難点となっております。次の施設は交通危険の便利などところに設けたいと思っておりました。縁あり古館バス停近くの民家を借りることになっており、ただいま準備を進めているところです。

作業も待望園1とは全く別な業種にすることにより、法人内で幅広い事業に関わりを持つ狙いです。

決めたことは実行に移す努力をする、夢は実現するように力を尽くす、言ったことは必ず成し遂げる、現状維持で満足しない…毎日自分に言い聞かせてはりきっています。先人の言葉を常に胸に、「楽しいうちは仕事じゃない。苦しいからこそ対価として給料がもらえるんだよ」。

31年度は今まで蓄えた資金を使って新事業所を立ち上げます。また一から蓄えを始め、次のステップのための準備を始めます。

工賃向上計画

■受託生産にて工賃向上

待望園は縫製に特化している施設ということが強みと思っています。長年で培われた確かな縫製技術を持ち、難度の高い受託を引き受け、その過程の中で利用者様が関われるものを探す努力をしています。受託に関わる利用者様の表情は真剣そのもので、責任感を与えられていることがその利用者様の誇りとなります。良質な受託作業に出会うためには、やはり県内外への営業努力が必要と感じています。

■職員のスキルを活用する

入職した職員のスキルを生産活動に結び付ける努力をしています。それによりできあがったのが「カシスクッキー」です。お菓子の焼ける匂いが施設にたちこめるのは何ともほんわか、いいものですね。

バザー販売強化



- 10月 アスパムにて「産直バザー」
ガーラタウンにて「総合福祉展」
- 11月 みちのく青海荘にて「かだるカフェ」
青森第一高等養護学校にて「めいせい祭」
産業会館にて「産直品バザー」
- 12月 青森市役所にて「うららマルシェ」
2月 青森市役所にて「うららマルシェ」

「人生」坂本朋実

あおぞらを みあげてみよう
まいにちという一日が
えがおでいられるように
ときになみだもあふれるけど
おもいどおりにならなくても
がんばろう
元気がでないときは
だれかとはなそう
人はみな 一人ぼっちじゃ
ないんだよ
きみのやさしさが 大切なんだ

職員紹介 職業指導員 小嶋美幸栄



プロ級の縫製技術を持った職員が帰ってきてくれました。おかげで工場長と二人三脚、非常に難しい受託製品も取り扱えるようになりました。明るい性格で、周りの雰囲気を楽しんでくれます。聞くところによると、お花が大好きとか…。工賃向上への貢献度が抜群な職員です。これからも利用者様の給料アップのために頑張ってもらいたいです。

ご寄附・ご寄贈ありがとうございました

フコク生命様より

青森県社会福祉協議会様を通じ、フコク生命様より車いすをいただきました。とても軽くて使いやすく利用者様の支援に使わせていただいております。



鳴海 完様より



三浦 一廣様より



- 【ご寄附】 橋本馨様・柿崎佳子様・山本秋子様・青森松原教会様
- 【ご寄贈】 橋本馨様・夏菜実様・佐々木スガ様・葛西幾子様・小山雄司様
- 【ご協力】 待望園家族会「たんぼほの会」

(H30.10~H31.3)

社会福祉法人シオン福祉会 理事長 浅井 壽美子 ホームページ <http://taibouen.web.fc2.com/>
 ■就労継続支援B型事業所 待望園 施設長 浅井 壽美子
 030-0955 青森市大字駒込字深沢 514 Tel. 017-742-6324 Fax. 017-743-8584 taibouen@crest.ocn.ne.jp
 ■相談支援事業所 リーフ 管理者 浅井 壽美子
 030-0955 青森市大字駒込字深沢 514 Tel. 017-742-6325 Fax. 同上 メールアドレス 同上

当機関誌とホームページは、施設長が作成しています。記事の転載を希望の方はご連絡ください。



「事業拡大」

社会福祉法人シオン福祉会 理事長 浅井 壽美子

平成31年度は、待望園・リーフ共に「飛躍の年」。リーフは4月1日より、従来特定相談のみだったものが、一般相談・障害児相談に事業を拡大いたします。また、5月1日より、居宅介護支援事業も行う予定で現在進んでおります。いよいよこれで、障害分野だけでなく高齢者への支援にも参入する予定です。今まで、リーフで受け持っていた利用者様は65歳になると対応ができなくなりましたが、今後は更に長いおつきあいができることとなりました。

待望園に於いては、念願だった待望園2の構想がより明確となってきました。6月1日開所を目指しています。母体の待望園は利用者様が年々増え、4月1日より定員を30名に増員いたしました。頑張れば夢は叶う！ 拡大するばかりでなくサービス向上を重要視し、また今の時代何が足りないのかをしっかりと見極め、留まることなく次のステップを考えていきたいと思っています。事業拡大にあたり、最も重要視しているのは職員の資質向上です。増員を図るだけでなく一人ひとりが法人の方針を理解し、共に歩いてくれる職員を育てたいと考えています。法人としても職員への処遇改善に力を入れ、事業者と従業員の信頼関係を強めることが何より大事なことだと思っています。来客の方々に「待望園の職員はいつも明るく礼儀正しいですね」と言われるのが何よりも嬉しいです。

たんぼほの会活動報告 山回廊子 トピックス 新商品 売れてます!



朝、送迎車の集合場所まで娘といっしょに出かけます。リフト車が来てドアを開けると利用者さんたちの「おはようございます」という明るい声に、春の息吹をいっぱい感じて心がウキウキしている今日この頃です。

新年度が始まると、私は何か新しいことに挑戦したくなります。納得がい

くまでやり遂げることはほとんどないのですが、あきらめてしまうと次の一歩が踏み出せない気がしてアチコチにズルズルと。でも挑戦は希望へとつながる震源地。どこかのえらい人が「人生は今に有り」と言っていました。縁があって待望園でつながってきた私たち、みんなで新しい挑戦をして今を豊かに楽しくすごしましょうね。みなさんの上にゆたかなお恵みがありますように…。

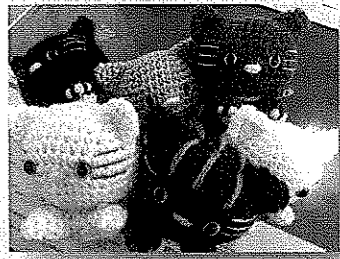
大好評

丁寧に作っています。お待たせしてすみません。

今年度も大量の毛豆を収穫しました。味噌になるには半年以上かかります。

濃厚毛豆味噌 予約受付中

「編みぐるみ」
空前のネコブームにあやかって、ひとつひとつ顔が違う愛嬌たっぷりの編みぐるみ。イヌバージョンも人気です。



完熟カシスクッキー

ようやく定着してきました、待望園のカシスクッキー。パレンタインデーとホワイトデーに多く売れました。見た目もとてもキュート、食べてまた美味しさにビックリ。素材にこだわりを持っています。



シオン福祉会 待望園 検索

利用者様募集中! 送迎無料

